

アスリート育成事業対象選手 東京オリンピック出場者 (平成27年度～令和元年度実施事業)

「神奈川県育ちのオリンピック」がひとりでも多く、東京2020オリンピック競技会に出場し、さらには、素晴らしい成績を収めてくれるよう神奈川県が次世代アスリートを対象に平成27年度から5年間行った助成事業です。各競技団体から次世代アスリートを推薦していただき、本会で取りまとめ、5年間で延べ280名の次世代アスリートに助成しました。

東京オリンピックは、コロナ禍による1年の延期を経て、原則無観客で開催されました。日本選手団582名のうち、今回助成した次世代アスリート11名が出場しました。そして、水泳（競泳）200mバタフライで本多選手が残り50mからのラストスパートで2人を抜き去り、見事自己ベストで銀メダルを獲得しました。本多選手おめでとうございます！！

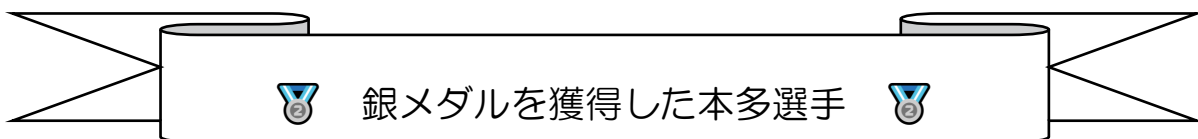
東京オリンピック出場者一覧

		
<p>陸上競技 江島 雅紀 選手 棒高跳び 予選敗退</p>	<p>水泳（競泳） 塩浦 慎理 選手 400mリレー 予選敗退</p>	<p>水泳（競泳） 五十嵐 千尋 選手 400mリレー 予選敗退 800mリレー 予選敗退 400mメドレーリレー 8位</p>
		
<p>水泳（競泳） 小堀 倭加 選手 400m自由形 予選敗退 800m自由形 予選敗退</p>	<p>水泳（競泳） 本多 灯 選手 200mバタフライ 銀メダル</p>	<p>水泳（飛び込み） 坂井 丞 選手 シンクロ板飛び込み 5位</p>

		水泳（飛び込み） 伊藤 洸輝 選手 シンクロ板飛び込み 8位
自転車競技 嶋山 紗英 選手 BMX レース 1回戦途中棄権	クレー射撃 井川 寛之 選手 スキー ト 予選敗退	トライアスロン 岸本 新菜 選手 個人 途中棄権 混合リレー 13位
		スケートボード 白井 空良 選手 ストリート 9位

アスリート育成事業とは

東京2020オリンピック競技会において、「神奈川県育ちのオリンピック」の出場を目標に、有望アスリートに対して支援するとともに、指導者に対しても支援を行い、オリンピック後も将来の神奈川のスポーツ振興に貢献することを目的とした事業です。





本多 灯 選手

(写真提供：公益財団法人日本水泳連盟)

江島 雅紀 選手
(写真提供：富士通株式会社)



塩浦 慎理 選手

(写真提供：公益財団法人日本水泳連盟)

五十嵐 千尋 選手
(写真提供：公益財団法人日本水泳連盟)



小堀 倭加 選手

(写真提供：公益財団法人日本水泳連盟)



坂井 丞 選手

(写真提供：公益財団法人日本水泳連盟)



畠山 紗英 選手

(写真提供：猪俣 健一)



井川 寛之 選手

(写真提供：一般社団法人
日本クレイ射撃協会)